

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。当発電所では、社内の会議体(パフォーマンス向上会議)において「不適合」と判定したすべての事案を本ホームページで公表しています。

2025年9月30日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【滞留水処理設備高圧受電盤絶縁抵抗値の低下について】 当社社員が、雷が原因と思われる基幹系統事故の影響で、設備の保護のために一部の設備が自動停止していたことから、停止した設備を再起動させるために、各設備の健全性を確認していたところ、滞留水処理設備高圧受電盤において設備の経年劣化の影響と思われる絶縁抵抗値の低下を確認。 絶縁抵抗値低下箇所を特定し、当該箇所以外の受電を実施したが、雨水処理設備が運転できないことを確認。なお、当該設備が停止していても、代替設備で雨水処理が可能なため影響はない。 今後、当該受電盤については、交換予定。	GⅢ	9月30日